

船舶事故等調査報告書

平成21年8月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第117号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年5月9日（土） 10時30分ごろ	
発生場所	神奈川県湯河原町福浦港東防波堤灯台から真方位156° 450m付近 （概位 北緯35° 08.7′ 東経139° 08.0′）	
事故等調査の経過	平成21年5月9日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 遊漁船 ^{しゅうじ} 秀治丸、1.96トン 235-4204、個人所有 B モーターボート（船名なし）、3m未満 なし、個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長、一級小型船舶操縦士 B 操縦者、免許なし、年齢30歳、モーターボート（長さ3m未満）の乗船経験5～6回	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	A船は、船長ほか1人が乗船し、福浦漁港沖で遊漁を行ったのち、釣り場に向けて航行中、B船は、2人が乗船し、同漁港南南東方沖で漂流中、平成21年5月9日10時30分ごろ、A船の船首とB船の左舷中央部とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 ほとんどなし、視界 良好 海象：潮汐 ほぼ低潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、航行中、B船の存在に気付かなかった可能性があると考えられる。 B船は、A船を認めたのち動静を確認せず、漂流を続けた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、福浦漁港南南東方沖において、A船が航行中、B船が漂流中、A船がB船の存在に気付かずに航行し、また、B船がA船の動静を確認せず漂流を続けたため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	